

作業学習での取り組み①

中学部では、昨年度から作業学習の一環として「相支製作所」を立ち上げています。生徒が所属意識をもって自分の役割に取り組むことや、労働と賃金（給料）の関係について知ることをねらいとしています。



年度初めに製品開発会議を行いました。生徒たちが話し合って考えた製品のアイデアを基に、刺し子や紙すきの新製品について検討をしました。



今年度から、働いて得た報酬（給料）の使い方について考えたり、学校卒業後の生活につなげたりできるように、毎月末に余暇活動の時間を設定しました。

相支製作所では、出勤状況に応じて毎月末に給料（本校内でのみ使用できる疑似のお金）を生徒に支払っています。余暇活動の日には「運動」「映画」「工作」など、いくつかある活動の中から自分の好きな活動を選び、給料からお金を支払ってそれぞれ楽しむようになります。

昨年度末に、相支製作所のマスコットキャラクターを生徒から募集しました。

生徒から提案された中から投票を行った結果、こちらの**レインボーミルクくまちゃん**が採用されました。今年度、相支製作所の製品のどこかにこのキャラクターが入るようになります。



